

■ 令和6年度 滋賀県薬剤師会防災訓練について

【目的】

平成30年7月14日制定の「滋賀県薬剤師会 業務継続計画(BCP)」で定められているとおり、年1回役員および職員に対して訓練を実施する。

【内容】

- 1 開催日時 令和6年12月1日(日)10:00~11:15
- 2 開催場所 県薬会館1階ロビー、玄関ホール、会営待合
- 3 参加者 本会役員、職員および災害対策委員の有志
- 4 訓練内容 滋賀県薬剤師会内に設置する災害対策本部設置および運用訓練

想定:

《訓練開始前》

鈴鹿西縁断層を震源とした最大震度7の大規模地震の発生(11/24)から1週間後

《訓練開始》

10:00 発災 1週間後 を想定 災害救護活動(シナリオ)を開始する

11:15 訓練終了

目標:支援に来た薬剤師会員に対し、適切に指示を出す

県薬BCP・アクションカードの見直し

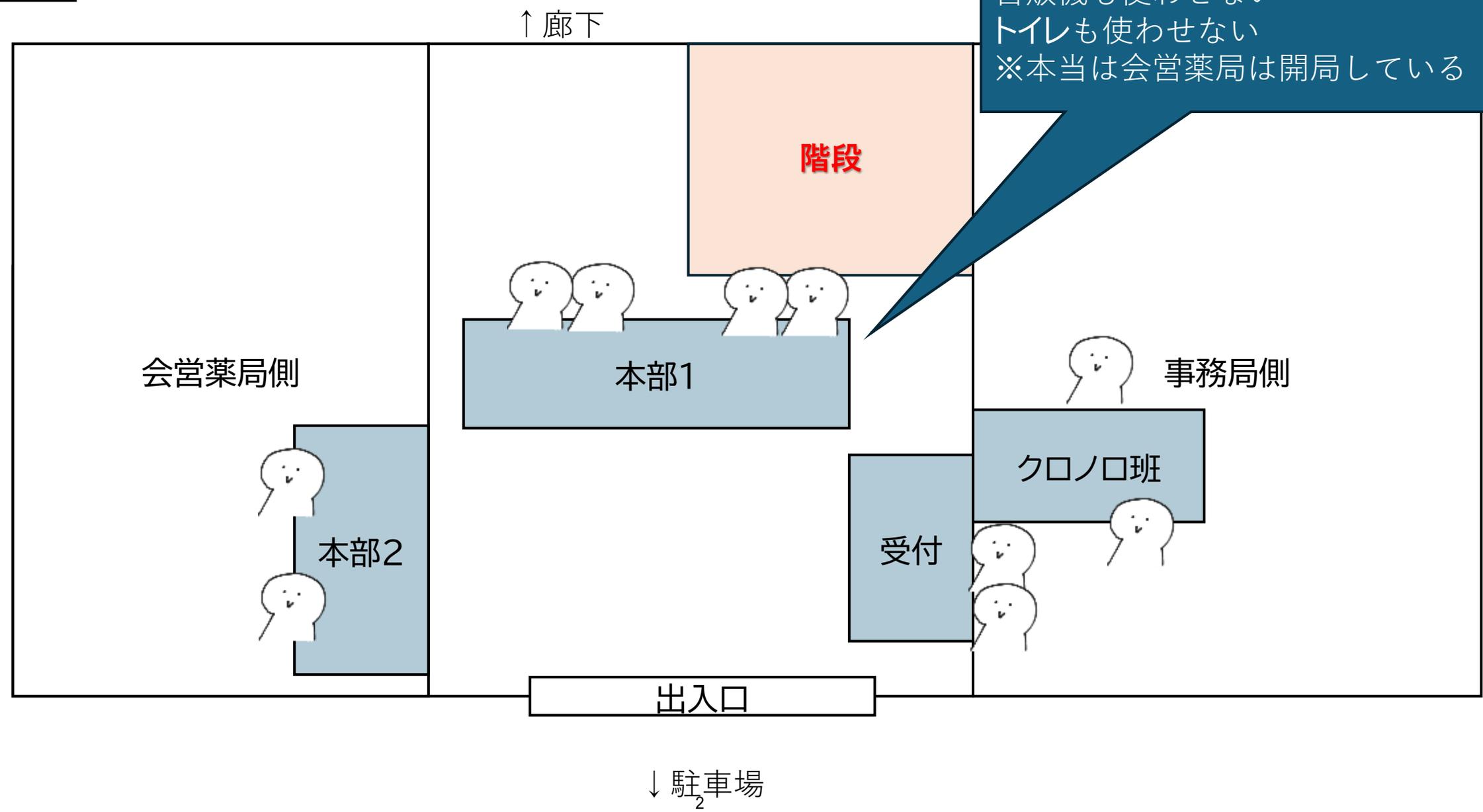
内容:シナリオに対応する(シナリオの詳細は別途作成する)

- 県外からの支援者に対して、宿泊施設・被災地域への搬送指示 を行う。
- 本部役・支援者役に分かれて行う。途中で役を交代して両方行う。
- 「道路情報」、「現地情報」、「宿泊所情報」、「その他の情報」等を説明する。
- 説明書等は委員会で準備する。

前年までの研修室は薬剤師会の所有ではなくなったので、今年度は玄関をメインに行います。委員も理事も職員も交じって訓練に参加します。これまでのような別室ではありません。

時間は短いので予定がない方はぜひ参加よろしくお願いします。特に、支部会長は地域に必須の内容のため、参加をお願いします。

配置



受付 身元確認・配属先・移動手段の確認

年齢・性別・リーダーの確認。
予約表との整合性確認。
予定外の人が現地に入らないようにチェックする。

受付予定表

所属（班）	氏名	年齢	性別	リーダー	派遣先
〇〇薬剤師会	〇〇 〇〇	〇才	男性	○	水口・甲南
	〇〇 〇〇	〇才	男性		
	〇〇 〇〇	〇才	女性		
〇〇薬剤師会	〇〇 〇〇	〇才	男性	○	信楽
	〇〇 〇〇	〇才	男性		
	〇〇 〇〇	〇才	男性		
保険薬局協会	〇〇 〇〇	〇才		○	八日市
	〇〇 〇〇	〇才			

到着を確認したら、クロノ口班へ詳細に報告。
次々に空きのある本部へ誘導。

受付 身元確認・配属先・移動手手段の確認

滋賀県公安委員会 殿

緊急通行車両としての業務証明書

緊急通行車両の申出に係る下記車両については、次の災害応急対策活動に従事するものであることを証明します。

記

- 災害対策基本法第50条第1項の該当事項（該当するものを○印で囲む）
 - 警報の発令及び伝達並びに避難の勧告又は指示に従事する車両
 - 消防、水防その他の応急措置に従事する車両
 - 被災者の救護、救助その他保護に従事する車両
 - 災害を受けた児童及び生徒の応急の教育に従事する車両
 - 施設及び設備の応急の復旧に従事する車両
 - 清掃、防疫その他保健衛生に従事する車両
 - 犯罪の予防、交通の規制その他災害地における社会秩序維持に従事する車両
 - 緊急輸送の確保に従事する車両
 - その他災害の発生の防禦又は拡大の防止のために従事する車両
- 当()が保有等する車両の該当事項()に記載の上該当するものを○印で囲む
 - 当()が保有している車両
 - 当()と契約等をしており、専用で使用される車両
 - 災害時に関係機関・団体等である()から調達する車両

3 申出車両一覧表

番号	登録(車両)番号	車両の使用者		活動地域	契約等の期間
		住所	氏名又は名称		
				4	

作成者
地方公共団体又は指定行政機関等の名称・住所を記載（押印省略可）

緊急通行車両の証明書

作成者
地方公共団体又は指定行政機関等の名称を記載
下段の当()も同じ

返信

作成者
車検証の使用者を記載

返信

作成者

受付 身元確認・配属先・移動手段の確認

緊急通行車両確認票章を見えるようにしておけば通行可能となる



訓練時に準備。
受付時に車両番号、有効期限(県外への移動日)を記載して交付。

クロノロ 支援班の記入・情報の電子化

日時	From	To	内容	重要度

班の出発を受付から確認したら書き込む。例年通り壁(ホワイトボード)へ貼り付け。



同時に電子化も行います。
できれば、(訓練用として、)公開も行う。

本部1 共通(高速道路)

八日市

高速道路は草津～米原で、一般車
両通行不可(緊急車両可)。
信楽以东、竜王～八日市、全車両
通行不可(×印)。

被災エリア

土山

信楽

本部1 現地情報の説明 (水口・土山・甲賀)



- 最短ルートは使えない。
- 一旦、竜王IC付近を通過して南下してください。
- 竜王からは、自衛隊車両・緊急車両がたくさん通るので行ってもらえれば大丈夫です。
- 午前7時から、また午後5時以降は支援車両でひどく渋滞(インターチェンジより南)

- 日野方面には行けない(通行止め・同時に八日市エリアにも行けない)

本部1 現地情報の説明 (水口・土山・甲賀)

- 「あいこうか市民ホール」に日本薬剤師会の拠点を設けていただいております。
- 毎朝の集合時にはここに来てください。
- エリアとしても広く住民が多く、避難所も多いです。

公立甲賀病院

あいこうか市民ホール



本部1 現地情報の説明 (水口・土山・甲賀)

【エリア】

- 電気はほぼ使用可能
- 断水
- 携帯電話・インターネットは復旧している(一部エリア使用不可)
- ドラッグストア4件が利用可能(トイレ使用不可)
- 野洲川の向こう側へ(南方向)は307号線、逆に戻るとき(北方向)は内貴橋を通過してください(片側通行のため、水口橋(123号線)は通行禁止)
- 拠点病院は「公立甲賀病院」
- 薬局は「日本調剤水口薬局」「クオール薬局水口店」「ウエルシア薬局 甲賀水口貴生川店」3店のみ営業中(10:00~16:00)

【あいこうか市民ホール】

- 市の保健師の本部になっている
- 避難住民350人、TMAT救護所、薬剤師会、歯科医師会が詰めている。物資は豊富。
- 薬剤師会のモバイルファーマシーが1台(現在は広島県薬剤師会、明日以降は未定)
- 屋外トイレ利用可能(学校・コミュニティセンター等の避難所)
- 水道は出ないが、入り口等にポータブルの手洗いが設置されている

本部1 現地情報の説明
(信楽)



• 竜王ICから高速道路(下り)に乗ってください。草津JCTで新名神～信楽ICまで利用できます。往復可能です。

• 水口エリアと直接往来できません。

本部1 現地情報の説明 (信楽)

- 住民は少ない。
- 密集しているため車両が入りにくい
- 道路が限られているため、孤立が解消したばかりで復旧が進んでいない

- 西部は宇治田原から支援。



本部1 現地情報の説明 (信楽)

【エリア】

- エリアの全面で完全停電
- 断水
- 携帯電話・インターネットは復旧している(一部キャリア・地域で使用不可)
- 拠点病院は「紫香楽病院」。院内調剤は追い付かないので院外に出して薬剤師会が調剤。
- 信楽中央病院は再開の目途立たず
- エリア内で薬局は開局0件のため、薬剤師会のみで調剤・配達。

【信楽地域市民センター】

- 市の保健師の本部になっている
- 避難住民100人、薬剤師会が詰めている。物資は豊富。
- 薬剤師会のモバイルファーマシーが1台(現在は大分県薬剤師会、明日以降は未定)
- 避難所の衛生管理が不十分または情報が乏しい

本部1 現地情報の説明
(永源寺)



本部1 現地情報の説明
(永源寺)

- 周辺住民は学校へ避難。
- 古い住居が多い



- キャンプ場なども避難場所になっている(観光客もいる)

本部1 現地情報の説明 (永源寺)

【エリア】

- 電気はほぼ使用可能
- 断水
- 携帯電話・インターネットは復旧している(一部エリア使用不可)
- 住民が多いため避難者数・避難所数も多い。自宅避難も多い。市街部は被害が少なく住民の多くが自主的に診察・調剤が可能となっている。近江八幡市でも受け入れている。
- ただし永源寺から東はトンネル崩落のため孤立。復旧またはう回路が未定。ドローンによる物資運搬が主。

本部1 現地情報の説明 (八日市)

【道の駅 奥永源寺溪流の里】

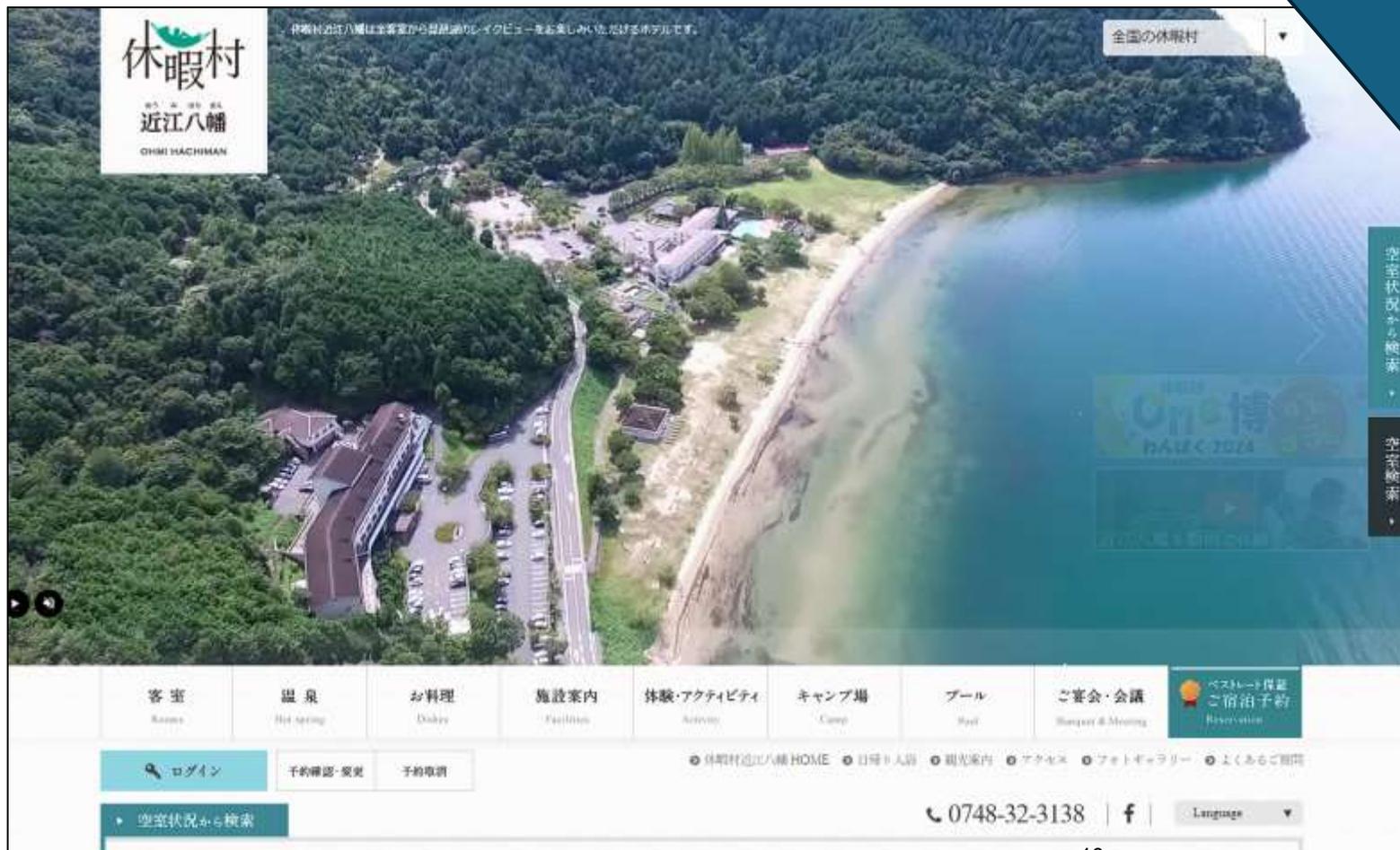
【鈴鹿の里コミュニティセンター(永源寺支所 政所出張所)】

- 今日、土砂が除去されて道路が開通した
- 薬剤師会の活動拠点を東近江市役所内から鈴鹿の里コミュニティセンターに移す
- 停電しているかもしれない
- 断水しているかもしれない
- 明日から、自衛隊・保健所・医療班等が支援開始(DMATは本日現地に入ったと報告)
- 物資少ない
- 避難住民・医療資源等不明
- 病院・薬局0件（第一陣はモバイルファーマシーも向かう）
- 様々なケースを想定して向かう事
- 活動内容は未定
- 宿泊施設から「衛生材料」「OTC」等を運ぶ。不足するときは東近江市役所に問い合わせ。

本部2 宿泊施設説明

休暇村近江八幡

〒523-0801 近江八幡市沖島町宮ヶ浜
tel0748-32-3138



- 休暇村近江八幡
- 施設の南西側は土砂崩れのため通行禁止。北側から入るように。
- 車ですぐのところファミリーマートは23時まで
- ガソリンスタンドは近くないので近江八幡の市街で給油するように
- 近江八幡の市街のレストランなどのお店は時短されながら開いている
- ドラッグストアはウェルシアが少し遠いが22時まで開店している
- 近江希望が丘 ユースホステル や こんぜの里は？とか聞いてくる方がいれば、「そこは他の団体が使われています」と返す。土地勘はない設定ですけど。

本部2 宿泊施設説明

- 南西側は土砂崩れ

- 現在渋滞はほとんどない。

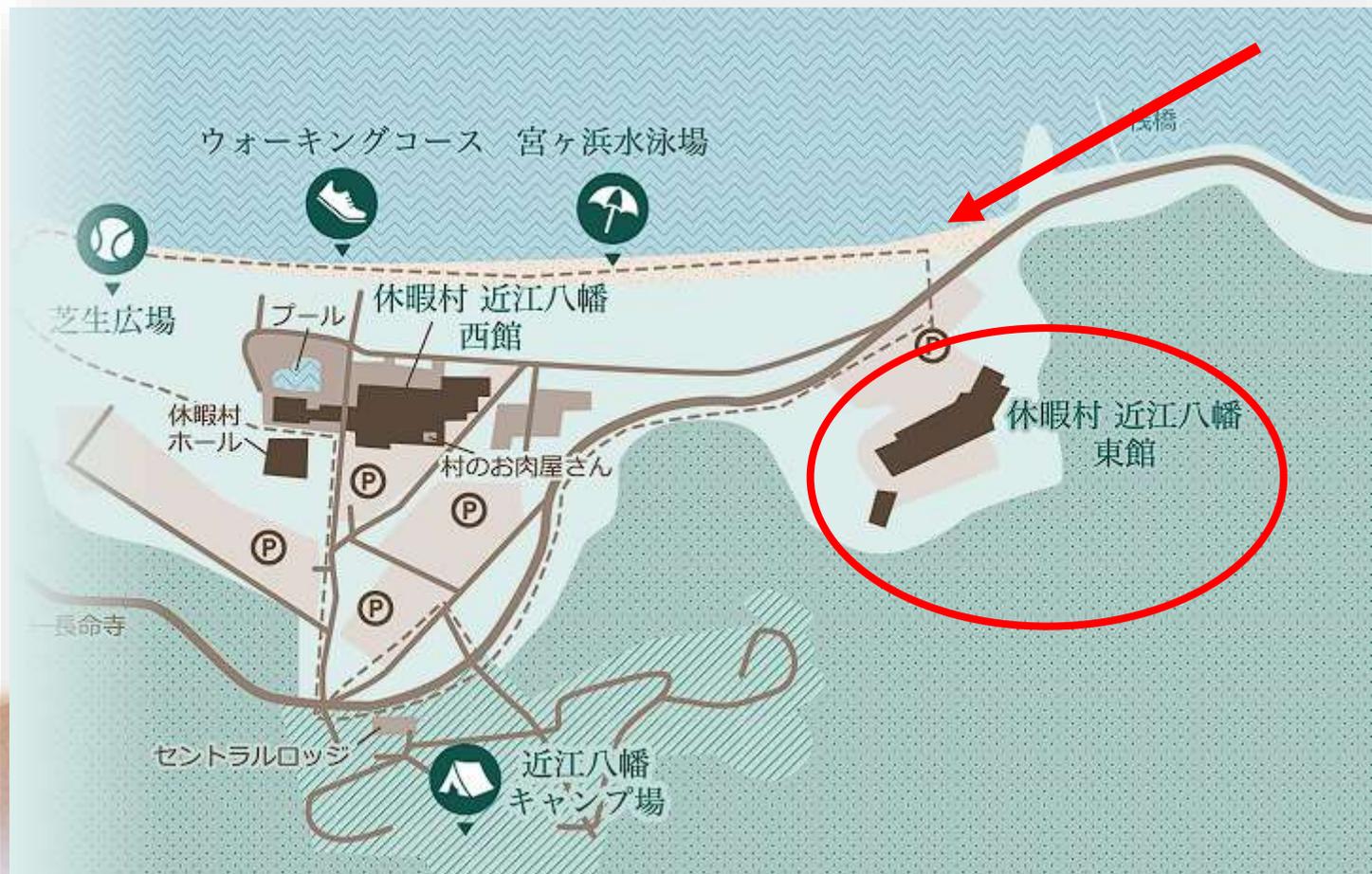
- 名神高速道路は緊急車両は通行可。必ず「」を車の外から見えるところに置いておくように。
- 竜王ICで降りて、下道を行くように指示。八日市は被災。

本部2 宿泊施設説明



コインランドリー

- 使用は限定的



- 一部屋3~4名で使用中

本部2 宿泊施設説明



- 休暇村近江八幡(東館)
- 東館・西館の説明をするように(カーナビを利用して行かれると思われるため、支援者が間違わないように気配りする)
- 電気あり、水道あり
- エレベーターは安全のため使用禁止
- レストラン休止中
- 温泉は使える
- 日中は被災者のため温泉が開放、夜間に使用するように。24時まで。
- 警察・消防等他の団体も使用しているため、館内は静かにするように通達。
- ファミリーマートは23時まで
- 自販機はある
- ガソリンスタンドは近くにない
- フロントではなく、薬剤師班の受付として2階の大広間を使用しているので到着したら、まずそこへ行くように案内する。
- 20時ごろに

支援班(薬剤師班)

所属 : ○○薬剤師会
氏名 : リーダー ○○ ○○(年齢)男
 班員 ○○ ○○(年齢)男
 班員 ○○ ○○(年齢)女

支援期間: 12/2~12/4

移動日 : 12/1、12/5

移動手段: (例)自家用車

- 3人一組。
- 派遣の予約表は持っている(当日参加者に渡す)。
- 配属先は知らされていない(書いていない)。
- 被災地情報は、前日までの状況を知っている(事前資料を配布済み、にする)
- 装備品はカードにして渡しておく(表とカードを作る)
- 配属先を聞いて、本部で順路・宿泊地・現地の説明を受け、装備品のチェックと明らかな不足分は買い足しを考える((時間があれば)買い足しをチームで考えて表に書き加える)

※ 支援班は滋賀の情報に疎いです。道順などしっかりわかるまで質問して説明を聞いてください。

支援班(薬剤師班)

- しっかりメモを取ったり、(土地勘のない前提で聞いて)質問をする
- クロノロも見る
- 事前の情報はほとんどない
- 資機材について、現地・宿泊地の状況を聞いたのち何を買いつるか、何をしておかなければいけないかを班内で考えてメモする

資機材

県薬の資機材を机に広げて置いておく(地域薬剤師会の参考になれば)。

WOSH ポータブル手洗いスタンド



商品番号: 6350060010

災害用仮設トイレ



トレーラタイプ



※オプション | 多機能トイレ

- 室数：4
- オプションで多機能トイレ（3室）も対応可
- けん引車両が必要になります。
- けん引免許の取得が必要になります。

トラックタイプ



- 室数：5 ※普通トイレ4+多機能トイレ1
- 高さ：1,800mmと低めの天井となります。
- 準中型免許、もしくはH19年以前に取得の普通免許が必要になります。